

平成27年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称		〔18〕 東京都台東区立特別養護老人ホーム台東				
指定管理者の名称		社会福祉法人聖風会	指定期間	H27.4.1 ~ H32.3.31		
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	第一種社会福祉事業・・・特別養護老人ホーム(6)、軽費老人ホーム(1) 第二種社会福祉事業・・・高齢者在宅サービスセンター(9)、短期入所(6)他					
(2)類似施設の管理実績	特別養護老人ホーム5施設					
(3)経営状況	(26年度決算ベース) 歳入4,543,885,433円 歳出4,492,553,025円 収支差額51,332,408円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区台東1-25-5					
(2)設置目的	居宅において介護を受けることが困難な高齢者に対し、介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行い、高齢者の福祉の向上を図る。					
(3)利用者	常時介護が必要で、自宅での介護が困難な要介護者					
(4)開館日・時間	通年、24時間					
(5)規模	延べ床面積 21,236.85㎡のうち4,609.20㎡ 鉄筋コンクリート造地上14階地下2階のうち4・5階部分 居室、個室、食堂、浴室、クリーンルーム、医務・看護室など					
(6)人員体制	44名 内訳...施設長(常勤1)、事務員(常勤2)、介護職員(常勤22、非常勤13)、介護支援専門員(常勤1)、看護職員(常勤1、非常勤1)、相談員(常勤1)、管理栄養士(常勤1)、機能訓練指導員(常勤1)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	入所者の健康管理、機能訓練、生活介助{食事、介護(排泄・入浴援助)}、地域ボランティア活動支援、年間防災訓練などの事業。併設事業として短期入所生活介護の運営。施設、付属設備及び物品の保全。施設内の清潔整頓等。					
(2)自主事業	自主事業は行っていない。					
4. 予算決算の推移						
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算	委託料	38,135,356	37,931,910	39,397,050	37,048,000	37,634,116
	利用料金収入	255,779,000	241,524,000	244,736,000	250,624,000	244,441,000
	その他収入	24,110,644	27,906,090	20,512,950	16,329,000	27,547,884
	管理経費	318,025,000	307,362,000	304,646,000	304,001,000	309,623,000
決算	委託料	38,072,355	37,927,710	39,395,265	37,048,000	37,589,728
	利用料金収入	242,482,434	228,338,878	248,352,296	252,005,489	248,229,760
	その他収入	36,873,984	26,440,998	15,558,024	1,715,583	651,560
	管理経費	285,768,366	283,774,703	277,871,635	279,150,460	285,735,462
	収支	31,660,407	8,932,883	25,433,950	11,618,612	735,586
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称		単位	23年度	24年度	25年度	26年度
入所定員(ショートステイ含む)		人	60	60	60	60
6. 成果指標						
指標名称		単位	目標値(28年度)	24年度	25年度	26年度
利用率(特養+ショート)		%	96.0	96.2	96.7	94.0
利用者数(特養+ショート)		人	21,000	21,067	21,185	20,596

7. 平成26年度評価結果に対する現在までの取組み

利用者状況の的確な把握や介護福祉士資格を有する職員の多数配置等、高い水準のサービス提供体制を維持しているが、入院する利用者が増えたことにより、全体では利用率は低下した。

8. 評価項目
 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。
 2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成 [2]	(f)開館時間等の遵守 [2]	(b)サービス水準 [2]	(g)自主事業の成果 [-]
	(c)職員配置 [2]	(h)個人情報保護 [2]	(d)職員研修 [2]	(i)緊急時対応 [2]
	(e)案内・接遇 [2]	(j)警備・防犯体制 [2]		
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検 [2]	(e)危険箇所等の確認 [2]	(b)備品の管理 [2]	(f)管理記録の作成・保存 [2]
	(c)清掃・衛生管理 [2]	(g)業務委託の事前承認 [2]	(d)施設の修繕 [2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価 [2]	(d)利用しやすい環境整備 [2]	(b)苦情・要望への対応と報告 [2]	(e)関係団体・地域との関わり [2]
	(c)利用者数等の目標達成 [2]			
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行 [2]	(c)収支計画の達成 [2]	(b)管理経費の効率化 [2]	(d)利用料等の徴収・管理 [2]

9. 評価
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	独自の介護記録書式にて利用者の日常生活全般のデータを読み取り、疾病の早期発見・対応に努める等の工夫がみられた。
(2)施設の維持管理	A	業務基準書に基づき、適正に管理されている。 (複合施設のため、警備業務や設備保守等の施設全体の管理は区が実施している)
(3)利用者の満足度	A	利用者満足度は高い数値である。苦情に対しては、第三者委員会を法人として立ち上げる等、適切な対応に努めている。適切な空床管理を行ったが、利用者の入院の増加が影響し、利用率が若干低下した。
(4)収入支出	A	適正な予算管理、予算執行がなされている。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

妥当	利用率は低下したが、業務基準書に基づいた適切な施設管理がなされるとともに、高い水準でのサービス提供体制が維持されており、全体としては適切に運営されている。
-----------	---

11. 平成27年度評価結果に対する今後の対応

有資格者の登用や利用者の日常生活に関するデータ管理などの取組みは継続しつつ、地域や関係機関と連携しながらサービスの向上に努め、利用率の向上を図る。